

事業所名

よよこ〜クラブ大和

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

23 日

法人（事業所）理念		【法人】「一度きりの人生、自分なりの花を咲かそう」をモットーに、若者子どもの社会的な自立の支援を提供する。 【事業所】不登校を含むすべての子どもが安心安全に過ごせる場所で、一人一人の特性に応じた自助自活を目指せる療育を提供する。					
支援方針		生活の目標や楽しみを見つけられる手助けをする。困る前に適切な助けを求められるようにする。 自分の意志で目標を定められる子どもたちを育てられる場所へ。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○毎回の健康観察及び体温測定○環境教育（薪ストーブ、アースデイ等のイベント参加）○精神面の安定○食事マナー等の習得○交通安全対策○身だしなみ ○お手伝い○食器洗い○来所時の手洗いなど流れの掲示○温泉など入浴イベントの実施○あいさつ○生活キャンプの実施○お箸トレーニング○足湯○公衆衛生 ○動物との交流（セラピードック）○買い物体験（選書会、地域のお祭りに参加、イベント時のお土産購入）○農業体験を含む食育（農作物の収穫）					
	運動・感覚	○月1のキッズヨガ○体育館遊びの実施○ストレッチや外遊び○公園遊び○トランポリンの実施○個別ヨガの実施○長期休暇中の習慣的な運動○工作○手芸 ○座卓教育による姿勢保持○お箸トレーニング○プール・水遊び○絵○感覚の特性への対応（濡れタオル・耳栓）					
	認知・行動	○アナログゲームでの認知形成○過ごし方の振り返りを日記やシートを用いて表現する○振り返りにて天気や日付の把握○予定表による先の見通しの形成 ○シールトークン制の導入○感覚・認知の偏りに対するリフレーミング○学校の提出課題の把握及び支援○みかん狩りやクリスマス会など季節の行事の実施 ○かがく実験教室○電車体験○認知機能強化トレーニング及び思考カプリントの実施					
	言語 コミュニケーション	○あいさつ○アナログゲーム療育○1年生からの基礎学力の補充○来所時の手洗いなど流れの掲示○障害の特性に応じた読み書き○イベント時の自己表現 ○非言語的コミュニケーション等による手段の選択と活用○過ごし方の振り返りを日記やシートを用いて言語表出する ○他児さんと会話による成立したコミュニケーション能力の獲得					
	人間関係 社会性	○アナログゲーム療育による他者との関わりの形成○あいさつ○遊びの前後を含めたルールの理解と習得○イベントなどを通じた地域との交流○情緒の安定 ○対人距離の獲得○外国人ボランティアとの国際交流・異文化交流○ぬいぐるみ遊び○電車・ミニカー等交通に関する遊びによる社会性の発達					
家族支援		保護者会の開催（年2回） 家庭（きょうだい含む）からの相談に対する適切な助言 定期的な面談 障害の特性に配慮した家庭環境の整理		移行支援		併設の就労継続支援B型事業所や提携の通信制高校との連携 放課後児童クラブと併用している場合における併用先との連携 地域とのつながりの取り組み（地域住民との交流・行事等）	
地域支援・地域連携		学校や医療機関・子ども支援センターとの情報連携や調整 支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み		職員の質の向上		アナログゲーム研修会、虐待防止研修 避難訓練（年2回）	
主な行事等		土曜祝日長期休暇中にイベントを実施。 (例)キッズヨガ・体育館遊び・生活キャンプ・季節の果物狩り・模擬店・季節の工作（節分、ひな祭り、ハロウィン、クリスマス）・プール・水遊び・バザー ・地域のお祭りに参加・選書会・お餅つき・大掃除・カラオケ・鑑賞会・手作りおやつ・ボードゲーム会・唐揚げ屋さん・ごちそうパーティ（外食体験） ・子ども主体のイベントに向けた作戦会議からの実行・お月見・お花見					